

# Veeam Agent

## 物理・クラウド マシンを確実にバックアップ

- コンピュータ全体・ボリューム単位・ファイル単位バックアップ/リストア
- アプリケーション対応処理\*
- pre-freeze/post-thaw静止スクリプト
- ファイルのインデックス作成
- データベーストランザクションログのバックアップ\*
- 永久増分バックアップ
- Linux用独自スナップショットと変更ブロック追跡(CBT)ドライバ
- アクティブ/合成フルバックアップ\*

※Veeam Agent for Microsoft Windowsのバックアップでのみ利用可能

モバイルPCからエンタープライズなサーバまで

高速で柔軟なLinuxイメージベースバックアップ



Veeam Agent

Veeam Agent

ワークステーション

Veeam Agent

サーバ



外付けドライブ

ネットワーク共有

Veeamリポジトリ

### Veeam Backup & Replication統合

- ライセンス管理
  - 2次バックアップ
  - テープアーカイブ
  - ファイル検索と1クリックリストア
  - アプリケーションアイテム リストア
- 
- ActiveDirectory MS SharePoint MS Exchange MS SQL Server Oracle
- 仮想ディスク エクスポート
  - Hyper-VへのインスタントVMリカバリ\*
  - Microsoft Azureへのリストア

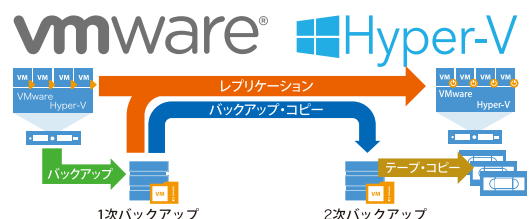


※Veeam Agent for Microsoft Windowsのバックアップでのみ利用可能

### Veeam Backup & Replicationとは



Veeam Backup & Replicationは仮想環境に特化し、VMware vSphereとMicrosoft Hyper-V仮想マシンのバックアップとレプリケーションが可能な2in1データ保護ソリューションです。



# Veeam Agent for Microsoft Windows



## ノートPCなどの保護も簡単・確実

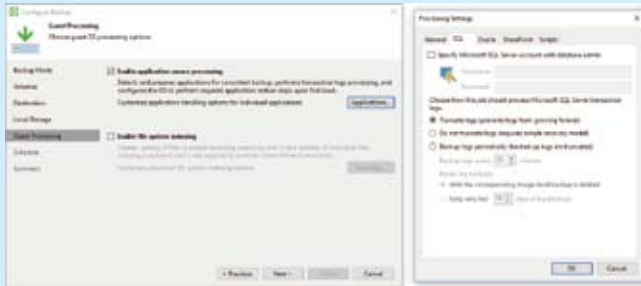
- 自動でバックアップ・ストレージを取り外し、CryptoLockerの脅威から保護
- ストレージが利用できない場合にはローカルキャッシュへバックアップを保存、ストレージに接続すると自動で同期
- APIによるリモートからのエージェント展開や構成

## エンタープライズレベルなバックアップとリストア アプリケーションに合わせたバックアップとリストア

- アプリケーション対応処理で整合性を保ったバックアップ
- Oracle、MS SQLのトランザクションログ バックアップ
- カスタムスクリプトによるアプリケーション静止
- アプリケーションのアイテム単位でのリストア

## 物理から仮想、クラウドへのリストア

- Microsoft Hyper-VのVMとして高速なインスタントVMリカバリ
- Microsoft AzureのVMとして直接リストア



## システム要件

### ハードウェア

- CPU:x86-64プロセッサ ・メモリ:2GB RAM
- ディスク領域:製品インストールのために150MB
- ネットワーク:1 Mbps以上  
※高レイテンシで不安定なWAN回線もサポートしています。
- システムファームウェア:BIOS または UEFI
- ドライブ暗号化:Microsoft BitLocker (任意)

### OS

- Microsoft Windows 7 SP1, 8.x, 10  
※Microsoft Windows 10 Educationはビルド10586以上をサポート
- Microsoft Windows Server 2008 R2 SP1, 2012, 2012 R2, 2016  
※WindowsサーバOSのServer Coreインストールはサポートしていません。  
※Microsoft Failover Clusterはサポートしていません。

### ソフトウェア

- Microsoft .NET Framework 4.5.2
- Microsoft SQL Server 2012 Management Objects
- Microsoft SQL Server System CLR Types
- Microsoft SQL Server 2012 Express LocalDB Edition  
※セットアップファイルに含まれ製品インストール時に自動でこれらのソフトウェアもインストールされます。

# Veeam Agent for Linux



## Linux のバックアップを高速・簡単に

- 組み込みのスナップショットと変更ブロック追跡(CBT)ドライバによる高速バックアップ
- コンピュータ全体、ボリューム、ファイル単位のバックアップ
- カスタムスクリプトによるアプリケーション静止
- 使いやすいUIと従来のLinux CLIで利用可能

## 柔軟な復旧機能

- ベアメタル システム全体を同一または別のハードウェアへリストア  
ボリューム 故障したドライブや破損したパーティションをリストア  
ファイル 個々のファイルをどのバックアップからでもリストア
- ### 使いやすいブータブル リカバリメディア
- リカバリメディアからボリューム単位、個々のファイルをリストア
  - ネットワークを構成し、ネットワーク共有にあるバックアップを参照
  - 組み込みUIと同様の機能を持つコマンドラインへの切り替え



## システム要件

### ハードウェア

- CPU:x86プロセッサ (i386以降) ・メモリ:1GB RAM
- ディスク領域:製品インストールのために100 MB
- ネットワーク:10 Mbps以上
- システムファームウェア:BIOS または UEFI

### OS

Linuxカーネル 2.6.32以降

以下の64または32ビットバージョンのディストリビューションをサポート

- Debian 6~8 ・Ubuntu 10.04~16.10
- CentOS/ Oracle Linux/ RHEL 6~7

※Red Hat Compatible Kernel (RHCK)とUnbreakable Enterprise Kernel (UEK)の両方がサポートされています。

- openSUSE 11.3~13.2 ・openSUSE Leap 42
- SLES 11 SP2~12 SP2 ・Fedora 23~25

### ファイルシステム

- Ext 2/3/4, F2FS, FAT16, FAT32, HFS, HFS+, HFSP, JFS, LVM2, NILFS2, NTFS, ReiserFS, XFS  
※クラスタノードとして使用されるマシンのバックアップはサポートしていません。  
※以下のファイルシステムはサポートしていません。  
BTRFS, exFAT, ReiserFS4, UFS, ZFS, NSS

### ソフトウェア

- dkms, gcc, make, perl, kernel-headers, kernel-devel, libudev, libacl, libattr, lvm2, libfuse, efibootmgr (UEFIの場合)  
※保護対象マシンに事前にインストールされている必要があります。